



各 位

東京都港区西新橋一丁目6番21号  
 インヴァスト証券株式会社  
 代表取締役社長 川路 猛  
 (JASDAQ コード: 8709)  
 問合せ先: 執行役員CFO 二重作 将人  
 (TEL 03-3595-4133)

## 2019年3月期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の連結業績につき、前期実績との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2019年3月期連結業績と前期実績との差異

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 ( A ) ( 2 0 1 8 年 3 月 期 )	百万円 4,166	百万円 601	百万円 575	百万円 597	円 銭 101.63
当 期 実 績 ( B ) ( 2 0 1 9 年 3 月 期 )	4,595	706	671	486	82.74
増 減 額 ( B - A )	+429	+105	+96	△110	—
増 減 率 ( % )	+10.3	+17.5	+16.7	△18.6	—

#### 2. 差異が生じた理由

当期におきましては、トライオートETF「自動売買セレクト」のバージョンアップにより、ETFとFXを組み合わせたポートフォリオの作成が可能となり、新たに自動売買セレクト機能を搭載した「トライオートFX」サービスの取引量が急増いたしました。

また、海外金融事業においては、新規顧客開拓および営業力の強化等により、業績が好調に推移し、セグメントベースで3期連続となる増収増益を達成いたしました。

こうして、当社グループの当期末の預り証拠金残高は、前期末比+11.3%の819億66百万円となり、過去最高を更新いたしました。

これらの結果、当期の営業収益は45億95百万円、営業利益7億6百万円、経常利益6億71百万円と前期を上回りましたが、子会社の繰越欠損金の解消により、法人税負担額が増加したこと等から、親会社株主に帰属する当期純利益は4億86百万円と前期を下回りました。

詳細につきましては、本日発表の「2019年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」をご参照ください。

以上